

みなみかぜ便り

議会質疑回数 No.1

多くの提案が
市政に反映
されています

ご挨拶 澄んだ青空に秋風が心地よい季節となりました。神戸市会では9月議会が開催され局別の決算審査を含む約1か月間、質疑を重ねてきました。令和2年度決算は、実質収支3億円の黒字ですが、10年ぶりに実施された特例債の発行や、財政調整基金の取崩しが無ければ、収支不足額-101億円の赤字。財政調整基金も令和元年度に115億円、2年度に33億円取崩した結果、残高83億円となり、今年度の取崩しにより、底をつくのも近い状況です。新型コロナウイルス感染症の影響下で、持続可能な市民サービス、拡充を図るため、益々気を引き締めて取り組んで参ります。


みなみチャンネル@KOBE
YOUTUBEチャンネル開設しました



市政を動画で
わかりやすく!!

ぜひご登録ください >

R3.9.7 代表質疑 **市バス事業の抜本的経営改革を!**

上原 令和2年度は、コロナ禍による自粛要請・テレワークや在宅勤務、大学におけるweb講義による通勤・通学の減少などが大きな要因となり、昨年4・5月の緊急事態宣言時には**乗車人数が対前年度比で-40%**(通年では、前年度比-22.9%)。数少ない黒字路線だった**64系統も、大赤字路線に!**

令和元年度は
ベスト1だった

■ 営業係数ワースト10

順位	系統	区間	収益	費用	収支差	営業係数	前年度係数
1	111	谷上駅-資谷駅前 - 一 衝 原	10	76	▲66	770	2
2	62	谷上駅 - 神戸北町	4	24	▲21	692	-
3	80	高尾台 (循環) 新長田駅前	6	30	▲23	463	5
4	43	サンシャインワーク (循環) JR本山駅前	5	24	▲19	444	3
5	89	妙法寺駅前 (循環) 多井畑東町	2	8	▲6	404	6
6	10	須磨水族園 (循環) 駒々林町	13	53	▲40	404	4
7	95	神戸駅前 (循環) 新開地	26	88	▲61	331	8
8	102	JR六甲通 (循環) 摩耶ヶール下	18	59	▲41	323	9
9	41	西神南駅前 (循環) サイエンスパーク	9	28	▲19	320	11
10	103	JR六甲通 (循環) 将軍通	6	17	▲11	296	7

営業係数=100円収入を得るために掛かる費用

■ 営業収支ワースト10

順位	系統	区間	収益	費用	収支差	営業係数	前年度係数
1	64	三宮駅-ミナト通 - 神戸北町	650	788	▲138	121	86
2	7	須磨水族園-水戸川 - 神戸駅前	435	554	▲119	127	8
3	3	吉田町1 (循環) 名倉町	237	348	▲111	147	1
4	2	須磨六甲-六甲通 - 元町三宮神社	697	795	▲99	114	85
5	4	神戸駅前 (循環) 大日丘住宅前	288	371	▲83	129	6
6	66	貿易センター前 - しあわせの村	179	254	▲75	142	26
7	17	二 葉 町 - しあわせの村	83	154	▲71	185	4
8	111	谷上駅-資谷駅前 - 一 衝 原	10	76	▲66	770	7
9	81	須磨一の谷 (循環) 新長田駅前	50	115	▲65	229	2
10	95	神戸駅前 (循環) 新開地	26	88	▲61	331	3

営業収支=乗車収入-経費

その結果、累積資金不足は実質-34億円、特別減収対策企業債22億円の発行が無ければ資金不足比率が43%。「神戸市営交通 経営計画2025」では、コロナ禍による影響が長期化することを見込み、5年間で乗車料収入-50億円減収の財政計画を策定している。

■ 神戸市営交通 経営計画2025 市バス収支計画

収入	支出
通勤定期: - 10 % (R3~)	給与体系・給与表の見直し、稼働率向上 - 10 億円
通学定期: - 15 % (R3~段階的回復) - 10 % (R6~)	ダイヤ見直しによる業務削減 - 15 億円
定期外: - 20 % (R3~段階的回復) - 10 % (R6~)	営業所の効率配置、市バス車両稼働率向上 - 6 億円
- 50 億円	市バス調達コスト削減 - 15 億円
地下鉄に対するフィーダー 10 億円	その他経費見直し - 4 億円
計 - 40 億円	計 - 50 億円

上原 5年間で収支改善10億円とは**今年度から実施される高速鉄道会計から自動車事業会計への負担金相当額**でしかありません。地下鉄から市バスに補てんして収支改善したと言われても、納得しがたいものがある。

神戸市バス運転士の平均年収が770万円(市内民間バス会社では4~500万円)。市バス運転士給与を10%削減しても、なお、250万円以上民間より高いまま、**まず「減便」をして、次に企業債を発行**して・・・というのは、民間企業なら銀行も相手にしてくれない状況。バスを利用されない一因は、「本数が少ない(不便)最終バスが早い」という事。特に**駅発の**

バスについては、**割増料金を適用しても需要があり、それによって乗客が増える可能性が有る**ので、コロナが落ち着いたらアンケート調査で需要を把握し、テスト運行に向けて取り組んでみるべき。

城南交通局長 今後コロナが落ち着いて、もしそういう需要があるのであれば、それは検討するに値すると考える。

上原 **谷上駅発の62系統が23時半以降に1本でも運行してくれると、非常に喜ばれる路線となる**。是非、検討を要望する。

R3.9.15 決算特別委員会・文化スポーツ局 **北図書館の再整備**

上原 市長から「旧北区役所跡に、文化センターと図書館の施設を含む複合施設を再整備する」との方針が示された。北図書館は、昭和49年に開館し、老朽化が進んでいることや坂の上にあるなど課題も多く、市民からは早く北神図書館並みのリニューアルを求める声が多くあり、今回の再整備の方針には大変期待している。

北区民は車を利用している方が多いことから、新北図書館では、駐車

スペースを多く確保し、一定時間無料で使えるようにするなど、利用者の利便性向上に繋がる施設にして頂きたいと考える。

林中央図書館長 バリアフリー問題解決の他に、閲覧スペースの広さや蔵書数などの拡充を図っていききたいことにあわせ、ご指摘の駐車機能についても、周辺の既存駐車場の状況も踏まえながら料金、スペースを施設全体としてどういう戦略が望ましいか検討を進めたい。

新型コロナウイルスの影響による学級・学校閉鎖について

上原

本市は、学校園での新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、国の指針より厳しい基準を設け、1人でも感染者が発生し発症日の2日前以降に登校していれば、その学級を閉鎖し、保健所がクラス全員にPCR検査を行う事となっている。

※9/1～15の学校園コロナ感染者：児童生徒319人、教員11人

■学級閉鎖等の状況(R3.9.16現在)

	幼稚園	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校
学級閉鎖	0	21	13	1	1
学年閉鎖	1	9	3	0	0
学校閉鎖	0	2	0	0	0

ただ、保健所の業務ひっ迫が原因で、感染者認知からPCR検査までに10日かかる学校もあり、休日等も考慮すると、学級再開までに2週間を要するケースも出ている。9月9日から検査キットの配布・回収によるPCR検査を組み合わせ実施することで、検査待ち期間は感染者の発症から5～6日に短縮されているが、学校園の感染状況については今後も予断を許さない状況。子ども達の学習環境に影響を与えている事を教育委員会として問題視し、再び感染者が増えた場合にPCR検査待ちにより学級閉鎖が長期化しないよう引き続き取り組んでいくべきと考える。

教育委員会 引き続き健康局とも連携しながら、状況の変化に迅速かつ適切に対応し、子どもたちの学習環境に極力影響が少なくなるよう教育活動を継続したい。

教育委員会の事務管理体制強化

上原

教員間ハラスメント問題で、加害教員の処分が決定するまで給与の支払いを止める分限休職に対し、2人の加害教員から不服申し立てがあったことから審査請求を経て、今年8月、人事委員会が「教育委員会の手続きに瑕疵があり違法」として分限処分の取り消しを行った。

教育委員会は、「加害教員4人に重大な非違行為があったこと、および、加害教員4人が引き続き職務に従事することにより、公務の円滑な遂行に重大な支障が生じる」ことなどを理由に、「4人全員について無給の

分限休職とすることが妥当」と判断しており、自らの加害行為によって休職を余儀なくされているにも関わらず、不服申し立てをした2人に対してのみ、遡って給与支払いをしなければならない今回の人事委員会の裁決は、非常に遺憾だったと思う。あらゆる状況下において、教育委員会で事務的なミスが起きない体制を構築するべきと考える。

長谷川局長 教育委員会事務局の組織についてはご指摘の通り、ミスなく事務を遂行するということはもちろんだと考える。

ファッション都市・神戸について ～神戸では売れない現象～

上原

新型コロナウイルスの影響で、神戸のアパレルブランドが市内から多数撤退し、神戸のブランドなのに市内店舗がゼロというケースもある。もはやこの状況で、ファッション都市・神戸といえるのか？新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響は全国的なので、中でもファッション関連をはじめ神戸では特に物が売れないということは、経済観光局として危機感を持つべきだと考える。その原因を、どの様に分析し、どの様に改善しようと考えているのか？

西尾局長 総務省が行っている家計調査では、神戸市は政令市の中で結構高くなっており、「神戸の人は購買意欲がない、消費活動を行っていない」ということではない。

そうなると、ご指摘のように、「神戸で買わないで他で買っている」ということに繋がっていると分析している。神戸の物産をPRして、それを魅力的なものとして神戸市民に受け止めてもらえるかということについて、今後研究してまいりたい。

ふるさと納税制度による市税流出に歯止めを!

上原

神戸市から他の自治体に流出していく市民税が約40万円/年。他都市にふるさと納税をする神戸市民が年々増えている中、居住自治体への寄付は税控除が受けられることを知らない市民もいる。

返礼品は無理でも寄付に対してお礼状送付は認められおり、例えばBE KOBEデザインのカードに感謝の意をしたためるとか、お礼状と共にBE KOBEステッカーを同封する、一定以上の寄付者は「市長とzoom対談」が出来るなど、改めて、市民の皆さんにシビックプライドを感じて貰えるような工夫は出来ないか？

小原副市長 返礼品を提供できない神戸市民に対しても、まずは寄付して頂いた事への満足感を感じて頂くことから、寄付の使い道を分かりやすくお伝えし、共感を得ることが大事と考え、現在、神戸市のふるさと納税公式ホームページを改修している。また、さらに寄付に繋げていくためには、改めて神戸への愛着を感じて頂ける様に、神戸ならではの特別感の有るようなお礼状等を送るということも必要と感じている。神戸の魅力が伝わるような特別感のあるものを同封することについては、内部的に議論しているところで、検討を深めていきたい。

神戸市議員(無所属) **上原 みなみ**

TEL 080-6150-0373 ✉ lovekitaku@gmail.com

<https://minami-uehara.com>

タイムリーな市政情報を配信
& ご意見・メッセージの
やりとりができますので
是非ご登録ください

